

1. 建物概要

建物名称	沼津市営住宅今沢団地建替事業(住棟)	BEE	1.5	BEEランク	A	★★★★
------	--------------------	-----	-----	--------	---	------

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点*/満点	取組み度	評価
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.7	/5	ふつつ 
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	3.3	/5	ふつつ 
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.0	/5	ふつつ 
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.8	/5	がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 
		4 点以上	ふつつ 
		3 点以上	がんばろう 
		3 点未満	

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。		内訳対応項目					
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進(Global Warming)		得点				3.7	
 ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ①日本住宅性能表示基準5-1:等級5 ④日本住宅性能表示基準3-1:等級3 ④給水:B、汚水・雑排水:B、通気:A ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑦日本住宅性能表示基準5-1:等級5 ⑨再エネ除くBEI=0.67、再エネ含むBEI=0.42(ZEH-M Ready) ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑭ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して62%	Q-1	2	2.1	2.1.2	①	外皮性能	
	Q-1	3	3.1	3.1.3	②	星光利用設備	
			3.2	3.2.1	③	星光制御	
	Q-2	2	2.2	2.2.1	④	躯体材料の耐用年数	
				2.2.2	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔	
				2.2.3	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	
				2.2.4	④	空調換気ダクトの更新必要間隔	
				2.2.5	④	空調・給排水配管の更新必要間隔	
				2.2.6	④	主要設備機器の更新必要間隔	
		Q-3	1			⑤	生物環境の保全と創出
		3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上	
	LR-1	1			⑦	建物外皮の熱負荷抑制	
		2			⑧	自然エネルギー利用	
		3			⑨	設備システムの高効率化	
		4	4.1		⑩	モニタリング	
			4.2		⑩	運用管理体制	
	LR-2	1	1.1		⑪	節水	
			1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム導入の有無	
				1.2.2	⑪	雑排水等利用システム導入の有無	
		2	2.1		⑫	材料使用量の削減	
			2.2		⑫	既存建築躯体等の継続使用	
			2.3		⑫	躯体材料におけるリサイクル材の使用	
			2.4		⑫	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	
			2.5		⑫	持続可能な森林から産出された木材	
			2.6		⑫	部材の再利用可能性向上への取組み	
		3	3.1		⑬	有害物質を含まない材料の使用	
			3.2	3.2.1	⑬	消火剤	
				3.2.2	⑬	断熱材	
				3.2.3	⑬	冷媒	
	LR-3	1			⑭	地球温暖化への配慮	
		2	2.2		⑮	温熱環境悪化の改善	
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)		得点				3.3	
 ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) ⑯日本住宅性能表示基準1-1:等級2	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑯	耐震性	
				2.1.2	⑯	免震・制振性能	
			2.4	2.4.1	⑰	空調・換気設備	
				2.4.2	⑰	給排水・衛生設備	
				2.4.3	⑰	電気設備	
				2.4.4	⑰	機械・配管支持方法	
				2.4.5	⑰	通信・情報設備	
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)		得点				3.0	
 ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮)	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑱⑲	ユニバーサルデザイン計画	
		3	3.1	3.1.1	⑲	階高のゆとり	
				3.1.2	⑲	空間の形状・自由さ	
					⑲	空間の形状・自由さ	
	Q-3	3	3.1		㉑	地域性への配慮、快適性の向上	
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)		得点				2.8	
 ■室外環境(敷地内)対策 (㉒生物環境の保全と創出/㉓まちなみ・景観への配慮/㉔敷地内温熱環境の向上) ■敷地外環境対策 (㉕持続可能な森林から産出された木材/㉖温熱環境悪化の改善)	Q-3	1			⑤	生物環境の保全と創出	
		2			⑥	まちなみ景観への配慮	
		3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上	
	LR-2	2	2.5		⑫	持続可能な森林から産出された木材	
	LR-3	2	2.2		⑮	温熱環境悪化の改善	